

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：居宅介護支援事業所「とどろき」
作成日：平成24年4月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	8	一部の職員のみ研修参加していた。3月の異動に伴い、新人が入ったため知識の統一をはかりたい。	職員全体に権利擁護の意味内容、重要性を知ってもらい今後のケアにつなげる。	月1回の自主勉強会(施設内)参加、外部研修への参加呼びかけ、他参考資料回覧等で知識向上をはかる。	半年
2	34	高齢者においては、急変、事故は常に考えられる。訴えの少ない認知症は特に急変が考えられる。異動に伴い全職員が入居者の特性を把握していない。	職員全体が急変、事故発生時スムーズに動けるよう勉強会、実践指導を行う。	傷病別の勉強会(施設内)、月1回事故時の対応(転倒、骨折)同事業所内で頻回に行い実践指導を行っていく。	半年
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。